

2024年3月期 第1四半期 決算概要

アキレス株式会社 (コード番号：5142 東証プライム市場)

2023年8月9日

1. 2024年3月期 第1四半期 業績

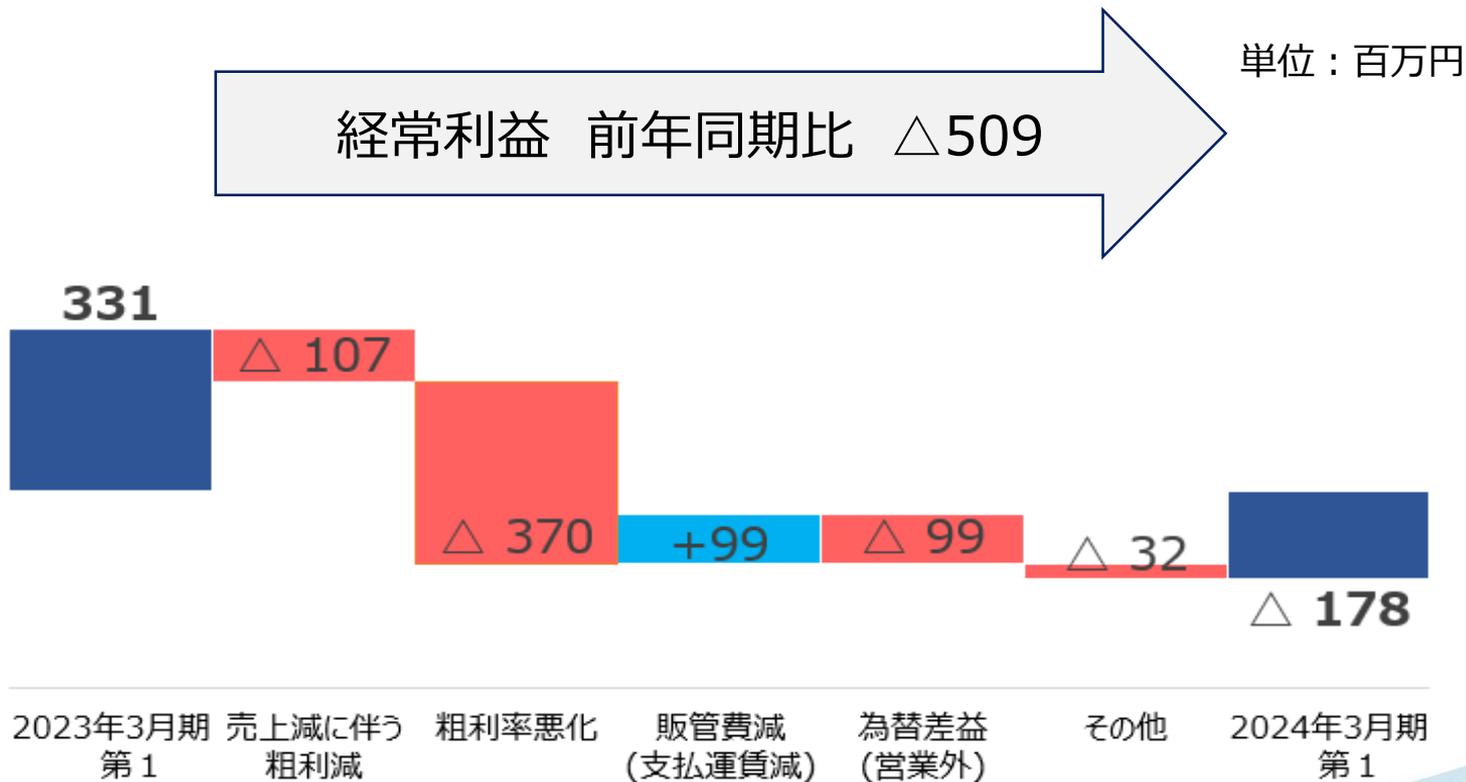
1. 2024年3月期 第1四半期 業績 - 連結損益計算書

- 売上高は、自動車関連の内装用資材が回復する一方、半導体や医療・医薬関連製品で在庫調整局面の影響等があり減収
- コストダウン活動や価格改定を推進する中、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、為替円安に伴う仕入れコスト上昇により435百万円の営業損失
- 為替差益160百万円等の営業外損益を含めた経常損失は178百万円

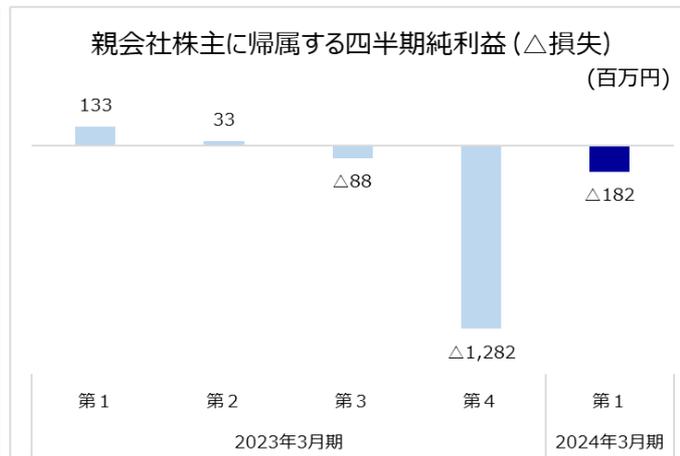
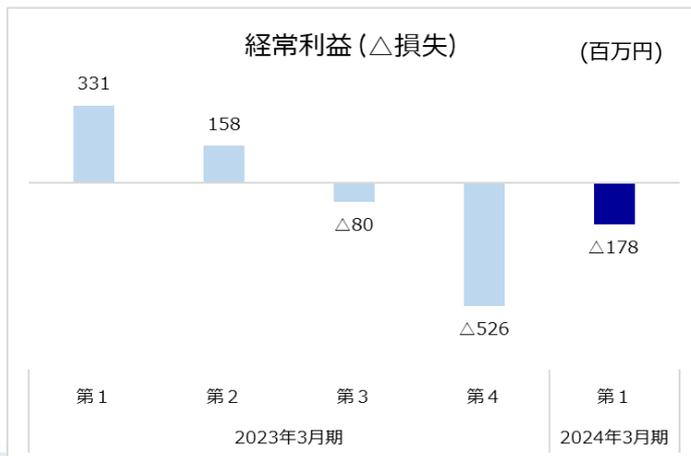
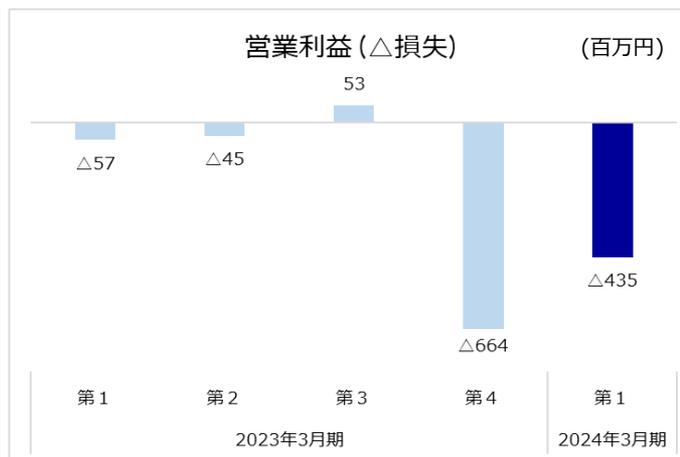
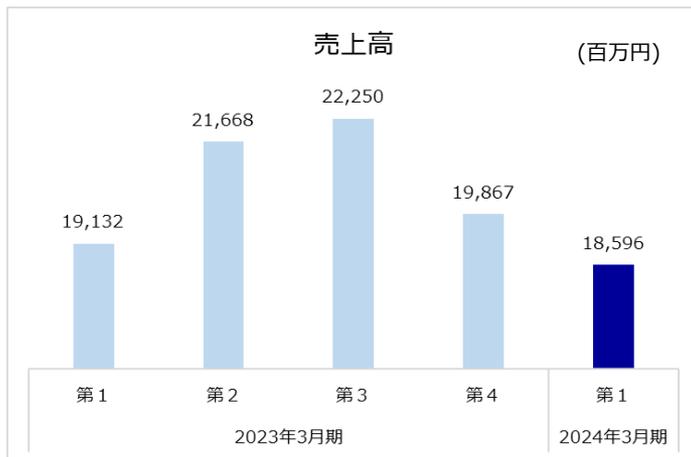
(単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期		前年同期比	
	第1	売上比	第1	売上比	増減額	増減率
売上高	19,132	-	18,596	-	△ 536	△2.8%
売上総利益	3,819	20.0%	3,342	18.0%	△ 477	△12.5%
販売費及び一般管理費	3,876	20.3%	3,777	20.3%	△ 99	△2.6%
営業損失	△57	△0.3%	△435	△2.3%	△ 378	-
経常利益 (△損失)	331	1.7%	△178	△1.0%	△ 509	-
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△損失)	133	0.7%	△182	△1.0%	△ 315	-
1株当たり四半期純利益 (△損失) (円)	8.55		△ 12.19		△ 20.74	

1. 2024年3月期 第1四半期 業績 - 経常利益の増減分析



1. 2024年3月期 第1四半期 業績 - 四半期別推移

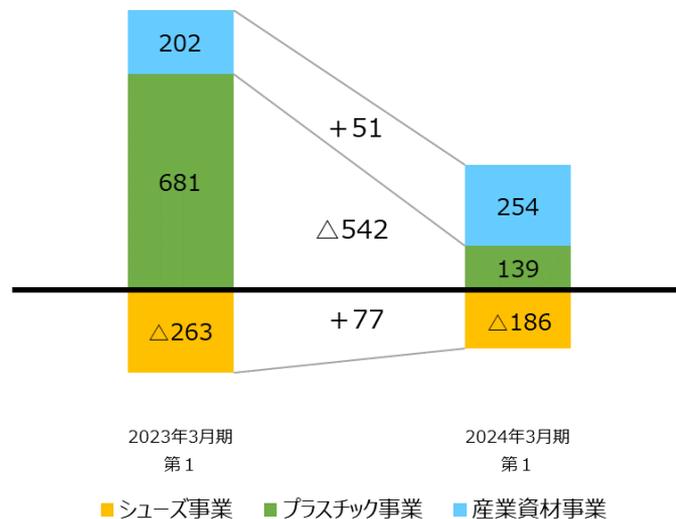


1. 2024年3月期 第1四半期 業績 - セグメント情報

売上高：百万円



セグメント利益(△損失)：百万円



- シューズ事業はランニング用の「BROOKS(ブルックス)」が好調に推移する中、子ども・大人用は苦戦
- プラスチック事業の車輻内装用資材は国内・北米市場で回復。フィルムは国内外の流通在庫調整や欧州での景気低迷等の影響により苦戦
- 産業資材事業のウレタンは車輻用が回復も寝具用苦戦。半導体搬送用部材は国内・海外向けで低調に推移

- シューズ事業は価格改定の効果を含む利益率の改善や販売費の削減等により損失幅縮小
- プラスチック事業はフィルムの苦戦により大幅減益
- 産業資材事業は主にウレタンでの価格改定の効果を含む利益率の改善等により増益

1. 2024年3月期 第1四半期 業績 - 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 第1	前期末比 増減額
流動資産	49,181	46,537	△2,643
有形固定資産	26,171	26,614	443
無形固定資産	393	389	△4
投資その他の資産	10,474	10,808	334
資産合計	86,220	84,351	△1,869
流動負債	27,512	26,562	△950
固定負債	12,502	12,464	△37
負債合計	40,014	39,026	△988
純資産	46,206	45,324	△881
負債・純資産合計	86,220	84,351	△1,869
自己資本比率	53.6%	53.7%	0.1%
一株当たり純資産(円)	3,058.80	3,056.04	△2.76

・売上債権 $\Delta 2,254$
 ・現預金 $\Delta 1,752$
 ・棚卸資産 1,162

・仕入債務 $\Delta 1,280$
 ・短期借入金 700

・利益剰余金 $\Delta 786$
 ・自己株式(取得) $\Delta 391$
 ・為替換算調整勘定 175

2. 2024年3月期 業績予想

2. 2024年3月期 業績予想 - 修正あり

- 自動車関連の内装用資材の堅調な回復見通しに対して、半導体や医療・医薬関連の在庫調整局面の継続見通しを踏まえ、第2累計・通期の業績予想を下方修正
- 生産性向上(コストダウン)や価格改定の継続推進、お客様の困りごと解決や歩留まり改善につながる価値の提案やサービスの向上等を積極的に推進し、収益性を早期に改善する

(単位：百万円)

	2024年3月期 前回予想 (5/12)		修正額		2024年3月期 今回予想 (8/9)		2023年3月期 実績		前期比 増減額	
	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期	第2累計	通期
	売上高	40,000	84,000	△1,500	△1,500	38,500	82,500	40,800	82,917	△2,300
営業利益 (△損失)	0	1,000	△1,000	△1,000	△1,000	0	△102	△713	△898	713
経常利益 (△損失)	200	1,400	△1,000	△1,000	△800	400	489	△117	△1,289	517
親会社株主に帰属する 当期純利益 (△損失)	500	1,200	△800	△800	△300	400	166	△1,204	△466	1,604
配当金	40円 (期末)				40円 (期末)		40円 (期末)			

あなたの身近にいつも—アキレス

Achilles

マモルをツナグ。

私たちアキレスがつけているのは、
 素材や製品もたらす機能だけではありません。
 世の中に役立つ“マモル”という価値。
 そのひとつひとつが、日々の暮らしやビジネス、災害の現場まで、
 さまざまな領域で社会的課題の解決に貢献しています。
 より豊かな毎日を、より笑顔があふれる未来を、
 これからもお届けしていきたいと考えています。

“マモルをツナグ。”とともに。

アキレス株式会社 総機：〒168-8686 東京都豊島区長崎2-2-1 豊島アキレスビル5F

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。